

＜実施要項＞

第58回 オリンピック記念馬術大会

第57回 東京障害飛越選手権

令和5(2023)年10月6日(金)～8日(日)

主催：一般社団法人 東京都馬術連盟 会場：山梨県馬術競技場

≪日本馬術連盟公認 馬場馬術競技/★障害飛越競技≫

10月6日(金)

★…日本馬術連盟公認 ポイント取得競技種目

FS-1	フレンドシップ競技 60～80
FS-2	フレンドシップ競技 80～100
FS-3	フレンドシップ競技 100～120

10月7日(土)

第1競技	東京障害飛越競技 80- I
第2競技	東京障害飛越競技 90- I
第3競技	東京障害飛越競技 100- I
第4競技★	東京障害飛越競技 110- I
第5競技★	東京障害飛越競技 110- II (ジュニア&レディース)
第6競技	東京障害飛越競技 110- III
第7競技★	東京障害飛越競技 120- I (醍醐杯)
第8競技★	東京障害飛越競技 120- II (ジュニア&レディース)
第9競技	東京障害飛越競技 120- III
第10競技★	東京障害飛越競技 130
第11競技★	馬場馬術競技 第3課目A 2022
第12競技	馬場馬術競技 第3課目A 2022
第13競技★	馬場馬術競技 第4課目A 2022
第14競技	馬場馬術競技 第4課目A 2022
第15競技★	馬場馬術競技 第5課目A 2022
第16競技	馬場馬術競技 第5課目A 2022
第17競技★	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
第18競技	自由選択馬場馬術課目

10月8日(日)

第19競技	東京障害飛越競技 80- II
第20競技	東京障害飛越競技 90- II
第21競技	東京障害飛越競技 100- II
第22競技★	東京障害飛越競技 110- IV
第23競技★	東京障害飛越競技 110- V (ジュニア&レディース)
第24競技★	ラロ号記念障害飛越競技
第25競技	東京障害飛越競技 120- IV
第26競技	アマゾングランプリ (エルメス杯)
第27競技★	第57回東京障害飛越選手権 (東京都知事杯)
第28競技	東京障害飛越競技 130- II
第29競技★	馬場馬術競技 第3課目B 2022
第30競技	馬場馬術競技 第3課目A 2022
第31競技★	馬場馬術競技 第4課目B 2022
第32競技	馬場馬術競技 第4課目A 2022
第33競技★	馬場馬術競技 第5課目B 2022
第34競技	馬場馬術競技 第5課目A 2022
第35競技★	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
第36競技	自由選択馬場馬術課目

【競技種目】

※競技日程及び実施競技会場は、申し込み状況により変更することがあります。

競技会場	障害飛越競技	障害馬術本馬場
	馬場馬術競技	馬場馬術本馬場

10月6日(金)

フレンドシップ競技 60～80 FS1	H60～80cm・W60～100cm 場内に設置された障害を60秒間飛越可。当日追加可。
フレンドシップ競技 80～100 FS2	H80～100cm・W80～120cm 場内に設置された障害を60秒間飛越可。当日追加可。
フレンドシップ競技 100～120 FS3	H100～120cm・W100～140cm 場内に設置された障害を60秒間飛越可。当日追加可。

10月7日(土)

	実施基準
1)東京障害飛越競技80-I	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H80 W100以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
2)東京障害飛越競技90-I	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H90 W110以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
3)東京障害飛越競技100-I	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H100 W120以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
4)東京障害飛越競技110-I JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内
5)東京障害飛越競技110-II (ジュニア&レディース) JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内
6)東京障害飛越競技110-III	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内 3反抗失権
7)東京障害飛越競技120-I <醍醐杯> JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H120 W140以内 障害数11個以内
8)東京障害飛越競技120-II (ジュニア&レディース) JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H120 W140以内 障害数11個以内
9)東京障害飛越競技120-III	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H120 W140以内 障害数11個以内 3反抗失権
10)東京障害飛越競技130-I JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H130 W150以内 障害数11個以内
11)馬場馬術競技 第3課目A 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第3課目A 2022
12)馬場馬術競技 第3課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第3課目A 2022
13)馬場馬術競技 第4課目A 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第4課目A 2022
14)馬場馬術競技 第4課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第4課目A 2022
15)馬場馬術競技 第5課目A 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第5課目A 2022
16)馬場馬術競技 第5課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第5課目A 2022
17)セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2022年更新版)
18)自由選択馬場馬術課目	FEIまたはJEF馬場馬術課目(自由演技含む、採点のみとし表彰はしません)

10月8日(日)

	実施基準
19)東京障害飛越競技80-Ⅱ	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H80 W100以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
20)東京障害飛越競技90-Ⅱ	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H90 W110以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
21)東京障害飛越競技100-Ⅱ	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H100 W120以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
22)東京障害飛越競技110-Ⅳ JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内 350m/分
23)東京障害飛越競技110-V (ジュニア&レディース) JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内 350m/分
24)ラオ号記念 JEF公認	基準表A 274条2 (二段階走行、基準表A) ・H120 W140以内 障害数12個以内 350m/分
25)東京障害飛越競技120-Ⅳ	基準表A 274条2 (二段階走行、基準表A) ・H120 W140以内 障害数12個以内 350m/分 3反抗失権
26)アマゾングランプリ <エルメス杯> 女性のみエントリー可	基準表A 238条2.2 ジャンプオフは基準表Aで行う ・H90 W110以内 障害数12個以内 350m/分 3反抗失権
27)第57回東京障害飛越選手権 <東京都知事杯> JEF公認	基準表A 238条2.2 ジャンプオフは基準表Aで行う ・H130 W150以内 障害数12個以内 350m/分
28)東京障害飛越競技130-Ⅱ	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H130 W150以内 障害数12個以内 350m/分 3反抗失権
29)馬場馬術競技 第3課目B 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第3課目B 2022
30)馬場馬術競技 第3課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第3課目A 2022
31)馬場馬術競技 第4課目B 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第4課目B 2022
32)馬場馬術競技 第4課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第4課目A 2022
33)馬場馬術競技 第5課目B 2022 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 第5課目B 2022
34)馬場馬術競技 第5課目A 2022	JEF 馬場馬術競技 第5課目A 2022
35)セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2022年更新版)
36)自由選択馬場馬術課目	FEIまたはJEF馬場馬術課目(自由演技含む、採点のみとし表彰はしません)

[参加料]

1. 出場料	フレンドシップ競技 (当日受付可)	都馬連会員	¥6,000
		都馬連非会員	¥7,000
	非公認競技	都馬連会員	¥8,000
		都馬連非会員	¥10,000
		オープン参加	¥8,000 ※表彰はいたしません。
	日本馬術連盟 公認競技	都馬連会員	¥10,000
都馬連非会員		¥12,000	
2. 馬匹登録料	1頭につき		¥10,000
3. 馬糞処理料	1頭につき		¥2,000
4. 申込み締め切り後の追加、変更料 (競技変更も含む)		1件につき	¥1,000

※日本馬術連盟公認競技に関しましては、参加料が異なりますのでご注意ください。

※選手や出場競技の変更により参加料が差額が発生した場合は、変更料に加え差額分をご請求させていただきます。

※参加料・登録料は申込みと同時に納入するものとし、一度納入した参加料・登録料は返却することが出来ませんのでご了承下さい。(主催者理由の場合を除く)

[参加資格と条件]

- 参加する選手は、何らかの傷害保険に加入して下さい。
- 選手は、必ず誓約書をご提出下さい。誓約書の提出がない選手の出場は認められませんのでご了承下さい。(不足の場合はコピーして下さい。)
- 非公認競技の出場には騎乗者資格は問いませんが、各団体の責任者がその技術を認める場合、出場することができます。

<日本馬術連盟公認競技へ参加される方へ>

- 参加する選手は、令和5(2023)年度日本馬術連盟会員登録済み方と致します。
また、A・B騎乗者資格を有する方と致します。
- 出場する馬匹は、令和5(2023)年度日本馬術連盟馬匹登録済みの馬匹とします。
また、障害馬術競技に出場の馬匹は、日本馬術連盟へのグレード申請をして下さい。
- 申し込み時に必ず人馬のJEF登録番号を書き入れて下さい。
番号の記入の無い申し込みは、お受け出来ませんので予めご了承下さい。
- 競技前日17時以降の追加及び変更はお受けできませんので、参加申し込みをする時は、呉々もご注意下さい。

[競技規定]

- 本要項及び、前日の打ち合わせ会議で決められた規定以外は、最新のJEF競技会規程、JEF獣医規程を適用します。
- フレンドシップ競技(FS1・2)に関して
 - 10月6日(金)12時以降開始予定といたします。開始時間決定後、参加団体へ連絡をいたします。
 - エントリーは参加申込に合わせて受け付けといたしますが、競技進行の状況により当日の追加・変更を受け付ける場合があります。
 - 服装は正装でなくても良いが見苦しくない服装で、長靴および定められた防護帽は必ず着用してください。
 - 場内に設置された障害を60秒間自由に飛越可とします。飛越の方向は経路図に従って下さい。
 - 同じ障害を複数飛越することは可能ですが、走行中に落下のあった障害は修復をいたしません。
- 日本馬術連盟非公認競技(馬場・障害)は、同一馬にて複数の出場を可能とします。
ただし、人馬ともに同一である場合には、その第一出場の結果のみを表彰の対象といたします。
選手が違う場合は、馬が2回目以降であっても表彰の対象と致します。
- 落馬による失権をした同一人馬は、同一競技への追加エントリーは安全のため認めません。
- 日本馬術連盟非公認競技は、オープン参加(表彰対象とはならない)を受付けます。(参加料参照)
- 障害馬術競技については、参加頭数が2頭未満の場合は不成立となりますのでご了承下さい。

[表彰規定]

1. 入賞者は、表彰式に正装で参加して下さい。表彰式に参加しない入賞者は表彰を取り消しとなります。(但し代理を可としますが、代理者も正装で参加して下さい。)
2. 各種目共、1～6位までリボンを贈ります。
ただし、自由選択馬場馬術課目、およびオープン参加の選手は順位・表彰の対象といたしませんのでご了承ください。
3. 第5競技および第22競技ジュニア&レディースのジュニアは、18歳以下の選手とします。19歳以上の男性選手もエントリー・出場可能で公認競技の成績は残ります。ただし表彰はジュニア&レディースの選手に限らせて頂きます。
4. ラロ号記念障碍飛越競技の優勝者に「ラロ号杯」を贈ります。
5. 標準障碍飛越競技(醍醐杯)の優勝者には「醍醐杯」を贈ります。
6. アマゾングランプリ優勝者にはエルメスジャポン株式会社より馬具と銀盆を、2～6位の入賞者には馬具を贈ります。表彰は乗馬にて競技終了後に行います。
7. 東京障碍飛越選手権の優勝者には「都知事杯」を贈ります。
8. 10月8日(日)の障碍馬術競技および馬場馬術競技の公認競技入賞者には賞金を贈ります。(別表参照)

[入厩当日の準備運動馬場]

馬場:馬場馬術練習馬場および本馬場

(本馬場は競技会準備を優先とし、運動をご遠慮いただく場合があります。)

障害:障害馬術練習馬場

入厩手続き完了後、午後5時半まで

★入厩後、大会本部に健康手帳を提出し、馬番号表を受取ってください。

[エントリーの変更・追加等について]

本大会では打ち合わせ会は行わず、エントリーの変更・追加・棄権はE-mailにて受付を行います。

10月6日(金)以降は競技場の大会本部にて受付を行います。

E-mailアドレス: tobaren@yk9.so-net.ne.jp



★追加・変更・他

10月7日(土)実施競技の追加及び変更は、前日(6日(金))の17時まで、

10月8日(日)実施競技の追加・変更については、前日(7日(土))の全競技終了30分後まで

受付をいたします。ただし、競技進行上の理由で追加をお断りすることがございます

のでご了承ください。

[馬匹の入退厩と検疫]

1. 入厩後直ちに、健康手帳を大会本部に提出して下さい。
2. 入厩日 令和5(2023)年10月6日(金)～8日(日)
* 当日輸送の場合は、競技に差し支えない様をお願いします。
* 輸送等の都合により、入厩日以外に在厩する場合、厩舎使用料等は各団体にてご負担ください。
3. 退厩 競技に差し支えなければ、随時OKです。
4. 健康手帳を充分完備し、常に携帯するようにして下さい。
5. 入厩する馬匹は、日本馬術連盟「馬インフルエンザ予防接種実施要領」に定められた条件を十分に満たしている馬匹に限らせていただきます。
注意]非公認種目出場馬匹も同様です。
6. 輸入馬匹は、「輸入検疫証明書」を「馬の健康手帳」に添付してください。
7. 海外でのワクチン接種証明がある場合には、その証明も添付してください。
家畜防疫対策要綱に定める着地検査期間中は、入厩出来ません。
8. 馬運車は、馬を積み込む前に消毒を実施してください。(パコマが望ましい。)
9. 競技場到着後、直ちに入厩予定馬全ての健康手帳を大会本部へ持参し、入厩手続きを行ってください。
その際、馬番号をお渡しします。
10. 参加馬匹は、馬房から出る際には馬番号を付けていただきますので、ご協力をお願い致します。
返却は退厩時に大会本部にお返し下さい。その際、健康手帳をお返しいたします。
11. 入厩届未提出の馬匹への変更はできません。予め入厩届に予備馬のご記入をお願いいたします。
(予備馬である旨、わかるように欄外に記入して下さい。)

12. 敷料は、競技場が準備したオガを使用させていただきます。
13. 競技終了後速やかに退厩を予定しておりますが、開催期間中に馬インフルエンザ発症が認められ、家畜保健所等からの移送禁止の指示により、施設内滞在期間延長等の事態が生じた場合、その必要経費につきましては、参加者の負担とさせていただきますのでご了承下さい。
14. 大会期間中、馬インフルエンザ簡易検査を必要とした場合、または馬インフルエンザ発症後に発生する費用に関しては、個々で負担していただきます。

[申込み方法]

1. 締切り期限 **令和5(2023)年9月14日(木)必着**
2. 申し込み場所 **〒112-0001 東京都文京区白山5-7-6-102**
「東京都馬術連盟内オリンピック記念馬術大会 実行委員会」
Tel 03-6902-9444 Fax 03-6902-9445
e-mail tobaren@yk9.so-net.ne.jp
3. 参加料 下記へ銀行振込でお願い致します。
三菱UFJ銀行 新宿中央支店 普通預金口座 6335096
口座名義 一般社団法人 東京都馬術連盟
4. 申込みは、参加申込み書・馬匹資料表・誓約書に、参加料送金明細のコピーを添えて上記へ郵送でお申込み下さい。e-mailでも受け付けております。上記アドレスまでご連絡下さい。
申込用ファイルは、本連盟ホームページからダウンロードを行ってください。
申込書の不備・記載漏れ及びFax・電話等の申し込みは一切お受け致しません。
締切日以降の追加・変更はお受け致しませんので、打ち合わせ会にてお願い致します。但し、参加頭数によっては追加はお受けできない場合もあります。
5. 一度お振込み戴いた参加料は、理由の如何にかかわらず返却しません。
(但し、主催者の都合や出場頭数削減により出場できない場合を除きます。)

[注意事項]

1. 選手及び馬匹取扱者は、競技場周辺或いは練習場等において、馬匹同士、馬匹と人等に事故の無いよう細心の注意を払って下さい。
2. 厩舎及びその周辺は参加団体の自主管理とさせていただきます。厩舎の清掃は勿論、お互いに充分注意を払い事故の無いように注意して下さい。
3. 退厩の際、ごみは必ずお持ち帰り下さい。
4. 上記のほか、総ての面において馬術競技者としてのマナーを充分守るよう注意して下さい。
★これら注意事項・遵守事項を守らない悪質な選手・団体に対しては、以降本連盟が主催・担当する競技会への出場をお断りする場合がありますのでご注意下さい。
5. 本連盟ホームページへ選手の皆様の写真を掲載することがあります。また、馬術情報や乗馬専門誌からの依頼で、写真を提供する場合がございますが、馬事普及のためにご理解とご協力をお願い致します。
尚、写真掲載をお断りされる方は、本競技会打ち合わせ会議までに、大会本部までお申し出ください。
6. 都馬連主催競技会は馬匹番号札を付けて頂きます。大会出場馬は見やすいところに番号を付けてください。
付いてない馬匹の出場は出来ません。
番号札は入厩日に健康手帳と引換にお渡しします。退厩時に番号札と引換に健康手帳を返却します。
7. 山梨県馬術競技場のホースマネージャー棟は当面使用不可のため、馬取扱者の宿舎は各自で手配してください。

[その他]

1. 出場の順序は、大会実行委員会において決定させて戴きます。
2. 競技中の人馬の事故に関し、本大会は応急処置はとるが、その責は負いませんのでご了承下さい。

[会場について]

山梨県馬術競技場

〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町10060-3

TEL: 0551-36-6945

別表

賞金一覧

<障害馬術競技>

競技名	優勝	2位	3位	合計
第22競技 東京障害110-IV	¥50,000	¥30,000	¥15,000	¥95,000
第24競技 ウ口号記念	¥150,000	¥40,000	¥20,000	¥210,000
第27競技 第57回東京障害飛越選手権	¥250,000	¥80,000	¥40,000	¥370,000
合計				¥675,000

<馬場馬術競技>

競技名	優勝	2位	3位	合計
第29競技 第3課目B 2022	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥60,000
第31競技 M2課目2013(2021年更新版)	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥60,000
第32競技 第4課目B 2022	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥60,000
第35競技 セントジョージ賞典2009(2022年更新版)	¥50,000	¥30,000	¥20,000	¥100,000
合計				¥160,000